

ひだまり



No.9 函南町立西小保健室

おうちの人と一緒に読んでね。

4月～7月の保健室の様子

意外と冷える？夏



学校では熱中症予防と新型コロナウイルス対策のため、そのときの気候に合わせ、換気をした状態でクーラーをかけたり、扇風機を回したりしています。クーラーや扇風機の風によって、腹痛を訴える児童がいました。腹痛をおこしやすい場合には、薄手の上着があるといいと思います。

☆今年度が始まってから4か月で保健室に来た人は606人でした。(7月15日現在)

理由 月	けが	病気	その他	合計
4月	42	29	4	75
5月	89	90	11	190
6月	111	117	6	234
7月	50	46	11	107
合計	292	282	32	606

6月は連休がなかったことと、夏に向かう気候の影響で、頭痛や腹痛の訴えが多くあったため、来室人数も増えています。

ケガの来室が1番多い曜日は
金曜日

ケガの来室理由で多いのは、
打撲などの痛み 105人、擦過傷 105人

病気の来室が1番多い曜日は
金曜日

病気の来室理由で多いのは、
頭痛 81人、腹痛 67人

夏休み中も健康観察を行いましょう！

毎朝の健康観察についてカードを用いて実施してください。楽しい夏休みにできるように、手洗い、マスクの着用、人混みを避けるなど、おでかけするときこそ特に意識していただきたいと思います。

8月25日(木)は、保護者の方の印またはサインを忘れずをお願いします。

裏面もあります。

「助けて」と言える力

あなたは、自分が困っているときに「助けて」と言えますか？ 実は、大人でも上手にSOSを発信できず、一人で悩みを抱え込んでしまう人は少なくありません。でも、人は、お互いに助けたり、助けられたりして生きていくもの。だから、周囲に助けを求めるとは、恥ずかしいことでも情けないことでもありません。むしろ、社会の中で生きていく能力（コミュニケーション力）が高い証拠です。「助けて」と言えば、力を貸してくれる人や苦しみに寄り添ってくれる人が、あなたのまわりにも必ずいます。それを覚えておいてください。



こまっていることはなに？



休んでもいいよ



どうしたら
いい？

誰かにうちあけてみてほしい



しんどい
とき、

保護者の方へ

今年度の定期健康診断実施にあたり、感染症対策等をはじめ、保護者のみなさまからご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

健康診断の結果から、医療機関での受診、検査が必要とされたお子さんには、その旨「お知らせ」をお渡ししています。夏休み前にはさまざまな場面を活用してお子さんたちにも呼びかけを行っていますが、早期発見・早期治療はもちろん、日々の生活を充実させるためにも、できるだけ早めに受診していただければと思います。

(＊学校の健康診断は病気・異常の疑いのある者をふるい分ける『スクリーニング』のため、最終的には問題ないと診断される場合もあります。)

なお、健康診断やその結果に限らず、お子さんの心身の健康、発育発達などについて気づいたこと、気になることなどがありましたら、学校・保健室までいつでもお気軽にご相談ください。

【受診率 7月15日現在】

全校	内科(運動器含む)・ 尿・心電図・貧血	視力	聴力	耳鼻咽喉	歯科
勧告人数	98	138	4	19	245
未受診	62	64	2	9	118
受診済み	36	74	2	10	127
受診率	36.7%	53.6%	50.0%	52.6%	51.8%